

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	青森県	市町村名	鶴田町	地域再生計画名	「鶴の里」潤いとやすらぎの農村環境再生計画(第2期)
計画期間	平成22年度～26年度	交付金交付期間	平成22年度～平成26年度		

1) 事業の実施状況	当初計画どおり実施した事業	公共下水道(鶴田処理区) 農業集落排水(水元1期地区及び水元2期地区)												
2) 地域再生計画に記載した数値目標の達成状況	指 標		単 位	従前値		実績値			効果発現要因					
	指標 1	汚水処理人口普及率を68.7%から83.7%に向上を図る	%	68.7	22	84.3	26	○	総合所見					
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指 標		単 位	計画値		実績値			効果発現要因					
	その他の数値指標 1	公共下水道整備延長	m	2,200		3,406			○ 市街地周辺地区の計画的な整備ができ、整備延長が増加している。					
	その他の数値指標 2	公共下水道汚水処理人口(B)	人	309		309			○ 市街地周辺地区の計画的な整備ができ目標値に達することができた。					
	その他の数値指標 3	農業集落排水整備延長	m	10,600		10,689			○ 農業集落排水地区の計画的な整備ができ、整備延長が増加している。					
	その他の数値指標 4	農業集落排水汚水処理人口(D)	人	2,012		1,912			△ 計画整備地区の人口が減少したため、目標値を下回った。					
	その他の数値指標 5	汚水処理人口計(B)+(D)	人	2,321		2,221			△ 計画整備地区の人口が減少したため、目標値を下回った。					
4) 実施過程の評価	年度	公共下水道整備延長(m)		公共下水道汚水処理人口(人)		農業集落排水整備延長(m)		農業集落排水汚水処理人口(人)		汚水処理人口(人)		汚水処理人口普及率(%)		実施状況の検証
		計画	実施	計画(A)	実施(B)	計画	実施	計画(C)	実施(D)	計画(A)+(C)	実施(B)+(D)	計画	実施	
	平成22年度	440	1,947	200	201	2,120	2,006	1,000	1,030	1,200	1,231	68.7	79.5	汚水処理人口普及率が+10.8ポイントで計画どおり整備できた。
	平成23年度	440	970	100	100	2,120	2,928	400	374	500	474	72.5	81.0	汚水処理人口普及率が+8.5ポイントで計画どおり整備できた。
	平成24年度	440	489	9	8	2,120	2,170	200	157	209	165	76.2	83.4	汚水処理人口普及率が+7.2ポイントで計画どおり整備できた。
	平成25年度	440	0	0	0	2,120	2,170	200	158	200	158	80.0	80.5	汚水処理人口普及率が+0.5ポイントで計画どおり整備できた。
	平成26年度	440	0	0	0	2,120	1,415	212	193	212	193	83.7	84.3	汚水処理人口普及率が+0.6ポイントで計画どおり整備できた。
	合計	2,200	3,406	309	309	10,600	10,689	2,012	1,912	2,321	2,221			
総合評価と今後の方策	<ul style="list-style-type: none"> ・地域再生計画の目標達成という意味では、予定以上の成果を得た。整備規模としては、公共下水道、農業集落排水施設共に予定どおりの成果を得た。今後も調整を密にし計画的に整備を実施していきたい。 ・引き続き公共下水道事業と農業集落排水事業を効率的に整備し、汚水処理人口普及率の向上により、公共水域の水質悪化に歯止めをかけ、鶴田町全域における生活環境の改善を図る。 													

結果